

みどり

水土里ネット富山だより

(富山の土地改良情報)

2019
第576号

7月1日発行



富山県滑川市蓑輪頭首工

CONTENTS

● 第61回通常総会の開催	1	● 発電所の安全祈願祭並びに起工式	11
● 全国水土里ネット表彰式	4	● 平成30年度「水の事故・ゴミ捨て防止」 農業用水って何だろう?—標語及びポスター募集受賞作品	12
● 農業農村整備事業に関する要請 (富山県知事・富山県議会議員への要請)	4	● 第8回「とやまの農山村写真展」入賞作品	14
	5	● <情報> 土地改良施設の診断・管理指導及び相談	16
● 水土里探訪ウォーク in となみ野 開催	6	● <情報> 非補助農業基盤整備資金のご案内	16
● 農業集落排水事業北陸ブロック会議の開催	7	● <情報> 富山県農業用水小水力利用推進協議会	17
● 北陸地区農地集団化促進協議会 通常総会及び研究会の開催	8	● <情報> 土地改良法の一部改正について	18
● 土地改良区の基盤強化を目指す各種研修会の開催 (1)平成30年度富山県換地センター換地計画実務研修会	9	● <情報> 維持管理計画の変更手続の見直しについて	18
(2)平成30年度富山県担い手育成ほ場整備研修会	9	● <お知らせ> 本会の機構図(人事異動)	19
(3)土地改良の次世代を担う青壮年研修会	10	● <お知らせ> 今後の主な行事予定 (令和元年7月~12月)	20
		● <お知らせ> 職員の募集	20



水土里ネット富山

(富山県土地改良事業団体連合会)



第61回通常総会の開催

平成31年3月15日富山市内「ホテルグランテラス富山」において、奥田透北陸農政局長をはじめ、富山県知事（代理 芝田聰富山県農林水産部長）、ほか多数の来賓を迎え、本会の第61回通常総会並びに土地改良功労者の表彰式を開催しました。

表彰式では、長年に亘り土地改良事業の推進に功績のあった方々への表彰が行われました。富山県産業経済部門功労者（知事表彰）1名、富山県農林漁業功労者（農林漁業振興会長表彰）1名、土地改良功労者（県土連会長表彰）15名が受賞されました。

総会は、堂故茂会長挨拶のあと、来賓の方々から祝辞を頂き、議案審議では、議長に木下俊

男氏（氷見市土地改良区理事長）を選任し、議事に入り、提案した議案はすべて原案どおり可決承認され、最後に決議を採択し閉会しました。



議案第1号 平成29年度事業報告・一般会計収支決算について

議案第2号 平成30年度一般会計収支補正予算の専決処分の承認について

議案第3号 定款及び規約の一部改正について

議案第4号 平成31年度事業計画・一般会計収支予算について

議案第5号 平成31年度経費の賦課徴収の方法について

議案第6号 平成31年度役員報酬について

議案第7号 積立金及び余裕金の預入先について

決 議

農業農村は、食料の安定供給はもとより、農業生産を通じて、地域の歴史や伝統文化を育むとともに、農地の洪水防止効果による防災機能など、多面的かつ公益的な機能を発揮することにより、県土を保全し、県民の暮らしを支える重要な役割を果たしてきました。

農業を次世代の担い手にとって魅力ある産業としていくためには、農地の集積・集約、大区画化、汎用化等の農地整備や将来を見越した適時適切な農業水利施設等の維持・更新が必要となっている。

加えて、ため池を含む農業水利施設等の老朽化が進行する中、平成三十年七月豪雨、十月の台風二十一号等、気候変動による豪雨災害が多発しており、県民の生命と財産を守るためにも、ため池等の耐震化や洪水被害防止対策などの農村地域の防災・減災対策の推進、とりわけ中山間地域の条件不利を解消するための農業生産基盤整備は防災上の観点からも重要なことである。

我々は、農村地域の持つ魅力や多面的機能の発揮を通じて、農村地域の活性化を図り、「水」、「土」、「里」を守り、国民共有の貴重な財産として次世代に引き継いでいく重要な責務を担う者として「闘う土地改良」の旗印の下に一致団結して、次の事項の実現を図り、農業農村整備を推進していくことを総会の名において決議する。

記

- 一、農業生産の基盤である農業水利施設を始めとする土地改良施設について、計画的な更新と適切な保全管理を推進するため、現場のニーズに十分応えられる規模の農業農村整備の当初予算を確保すること
- 一、担い手への農地集積、生産コストの低減、高収益作物の生産等、農業の構造改革を加速化するため、農地の大区画化、水田の汎用化等の対策を一層推進すること。その際、中山間地域においても、農業経営の持続的発展に向けて、地域特性を踏まえた基盤の整備が可能となるよう十分配慮すること
- 一、頻発する災害への対応力を強化し、農村地域の強靭化に資するよう、ため池を含む老朽化した農業水利施設等の更新・長寿命化や耐震化、洪水被害防止対策等の防災・減災対策を着実に推進すること
- 一、農業用水路での死亡者は、他県に比べても多いと言われており、土地改良区ではこれまでも注意喚起看板や安全柵の設置などの対策に取り組んできたところであるが、県民の安全上の課題であることから一層の対策を進めるため農業用水路安全対策関連予算を確保すること
- 一、多面的機能を有し、公共的な財産である土地改良施設を管理している土地改良区の役割を評価し、恒久的な行政支援による土地改良区運営基盤の強化対策を講ずること

平成31年3月15日

富山県土地改良事業団体連合会 第61回通常総会

富山県土地改良事業団体連合会役員名簿

平成31年4月1日現在

役 職	氏 名	他 の 役 職
会 長 理 事	堂 故 茂	参議院議員
副会長 理 事	鹿 熊 正 一	朝日町土地改良区理事長 富山県議会議員
専 務 理 事	永 森 雅 之	
理 事	中 川 忠 昭	常西用水土地改良区理事長 富山県議会議員
理 事	岩 田 忠 正	城端土地改良区理事長
理 事	夏 野 修	砺波市長
理 事	大 井 正 樹	高岡市土地改良区理事長 高岡市議会議員
理 事	上 田 英 俊	入善土地改良区理事長 富山県議会議員
理 事	奥 村 隆	常東用水土地改良区理事長
理 事	夏 野 元 志	射水平野土地改良区理事長 射水市長
代 表 監 事	廣 瀬 慎 一	庄西用水土地改良区理事長
監 事	桜 井 森 夫	小矢部市土地改良区理事長 小矢部市長
監 事	道 小 島 茂 生	魚津市土地改良区理事長

理事10名・監事3名

任期：平成30年4月1日～令和4年3月31日

富山県功労者表彰並びに土地改良功労者表彰

○富山県産業経済部門功労者（知事表彰）

愛本新用水土地改良区

理事長

愛場 正利

○富山県農林漁業功労者（農林漁業振興会長表彰）

富山市越川土地改良区

事務局長

小前国子

○土地改良功労者（県土連会長表彰）

（役員の部）

立山町土地改良区

理事長

窪田一誠

婦負郡藤ヶ池土地改良区

理事長

津田修

婦中土地改良区

副理事長

齊藤雄

水見市土地改良区

理事長

木下俊男

金山土地改良区

前理事長

宿下久

金山土地改良区

前總括監事

酒井信年

小矢部市土地改良区

理事

砂田清三

福光町土地改良区

前副理事長

荒井光

庄東用水土地改良区

副理事長

朴木豊昭

庄東用水土地改良区

副理事長

三屋勉

庄東用水土地改良区

理事

竹島孝一

井波町土地改良区

理事

豊川市雄

（職員の部）

入善土地改良区

藤田 勉

高岡市土地改良区

今村 博子

小矢部市土地改良区

森 由美子



全国水土里ネット表彰式

平成31年3月26日、東京都千代田区平河町「シェンバッハ・サポー」において、全国土地改良事業団体連合会（会長 二階俊博）主催の第60回全国土地改良功労者等表彰及び農業農村整備優良地区コンクール表彰並びに21世紀土地改良区創造運動表彰式が開催されました。農林水産省からは、吉川貴盛農林水産大臣をはじめ、室本隆司農村振興局長他幹部の方々、また、進藤金

日子参議院議員並びに宮崎雅夫全国水土里ネット会長会議顧問が出席され、全国より受賞者をはじめ多数の関係者が参集しました。

本県からは、次の団体及び個人が受賞されました。受賞されました皆様には心からお祝い申し上げますとともに、今後益々のご活躍を祈念いたします。

-第60回全国土地改良功労者等表彰-

金 章 表 彰	上市町土地改良区
銀 章 表 彰	愛本新用水土地改良区
個 人 表 彰	天坂紘範 前 吾羽射水山ろく用水土地改良区理事長 稲場秀雄 早月川沿岸土地改良区参与



農業農村整備事業に関する要請

富山県知事、富山県議会議員への要請

平成31年度の予算編成に向けて、平成31年1月15日に堂故会長と理事、監事が、石井隆一富山県知事ならびに県議会議員に農業農村整備推進の要請活動を行いました。

要 請 先 石井知事、県議会議員

要 請 事 項

1. 農業農村整備事業関係予算の十分な確保
2. 大区画化は場整備事業の推進
3. 農業水利施設の耐震・安全対策の推進
4. 農家負担の軽減対策の充実
5. 日本型直接支払制度の充実

6. 中山間地域を守るための事業の充実
7. 土地改良区運営への支援
8. 農業用水路安全対策関連予算の充実
9. 農事用電力の経過措置の継続、または同等の料金体系の存続



北陸四県土地改良事業団体連合会協議会農業農村整備事業に関する要請

令和2年度当初予算の獲得に向けて、北陸四県土地改良事業団体連合会協議会（幹事県 富山県）では北陸四県の各土連の会長、副会長、事務責任者が、令和元年5月22日・23日に東京都内にて、自民党本部と各県選出国会議員、農林水産大臣ほか幹部職員に対して農業農村整備事業当初予算確保の要請を行いました。

要請先　自民党本部、県選出国会議員、農林水産省

農業農村整備事業に関する要請書

北陸地域の農業農村整備事業の推進につきましては、日頃より格段のご支援ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

特に、平成30年度補正予算と平成31年度当初予算を合わせた土地改良事業関係予算として、前年より756億円増の6,451億円が確保されたことは、大変心強く、関係各位の一方ならぬご尽力に対し、心より感謝申し上げます。

さて、北陸の農業農村においては、農業者の減少や高齢化などの進行は著しく、農地・農業用水等の維持管理や営農の継続が困難となるなど、適切な農業生産活動等を進めるうえで厳しい状況に直面しています。

農業を次世代の担い手にとって魅力ある産業としていくためには、農地の集積・集約、スマート農業技術の導入による生産コストの削減、高収益作物等の導入促進による農家所得の向上等が重要であり、その土台となる農地の大区画化・汎用化等の農地整備や農業水利施設の適切な維持・更新が引き続き求められています。

加えて、豪雨や地震によるため池の決壊や湛水等被害が一層頻発化する中、国民の生命と財産を守るためにも、ため池等農業水利施設の老朽化対策に加え、耐震化や洪水被害防止対策などの農村の防災減災対策の推進を通じた国土の強靭化も重要な課題となっています。

このような状況において、我々県土連においても、農業農村の維持発展のために果たすべき役割は、ますます重要性を増しており、昨年度に施行された改正土地改良法を活用して土地改良区の体制強化等を積極的に図る必要があると認識しております。

これらの諸課題に対応するためには、農業農村整備事業の着実な推進が不可欠であります。

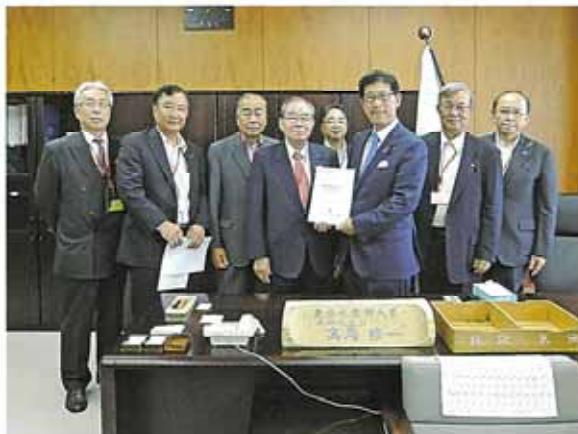
つきましては、農業農村整備事業の大きな役割をご理解いただき、現場のニーズに適合した事業制度の充実と令和2年度予算編成に当たり、必要な予算措置を講じていただきますよう特段のご配慮をお願いいたします。

令和元年5月22日

北陸四県土地改良事業団体連合会協議会



自由民主党 二階幹事長へ要請



高鳥農林水産副大臣へ要請



室本農村振興局長へ要請

水土里探訪ウォーク in となみ野 開催

- ・主 催：水土里探訪ウォーク実行委員会
(富山県、富山県土地改良事業団体連合会、
砺波土地改良協議会ほか3協議会)
- ・と き：令和元年6月1日(土)
- ・と こ ろ：砺波市太郎丸(砺波チューリップ公園)
- ・参 加 人 数：221名
- ・コ ー ス：砺波チューリップ公園 → 旧中嶋家 → 五連水車
→ 大正蔵(若鶴酒造(株)) → 麦秋苑 → 荒又洪水調整池
→ 中村分水場 → ゴール(砺波チューリップ公園)の約6.0km

今回で28回目となる水土里探訪ウォークが、
砺波チューリップ公園を主会場にて開催されました。
開会式では、実行委員長の川島秀樹 富山県農林水産部農村整備課長が開会を宣言し、

主催者を代表して運営委員長の岩田忠正 砧波市土地改良協議会会长が挨拶されました。この後全員でラジオ体操を行い、参加者らは元気よくスタートしました。当日は天気にも恵まれ、チ

ューリップ公園内では、新又口用水路に設置された県内最大級の水車である五連水車の景色を楽しみながら歩きました。コースの途中では、若鶴酒造の大正蔵（砺波市ふるさと文化財）や、現在は砺波市福祉施設「麦秋苑」となっている県土連初代会長桜井志郎旧宅を見学しました。その後は、国営総合農地防災事業で整備された

荒又洪水調整池や中村分水場において、砺波市役所、庄西用水土地改良区の職員の方々により事業や施設の役割などの説明を受け、施設見学を行ながらウォーキングを楽しみました。ゴール地点では、抽選による地元特産品等のプレゼントもあり、参加者の皆さんにはウォークを堪能して帰路に着いていただきました。



開会式



五連水車



ラジオ体操



中村分水機場

農業集落排水事業北陸ブロック会議の開催

農業集落排水事業にかかる現状、最近の施策等についての情報提供及び意見交換等として、担当者会議（本省キャラバン）を下記のとおり開催しました。

- 1) 日 時 令和元年6月18日（火）13:30～
- 2) 場 所 北陸農政局 大会議室（1階）
- 3) 参加者 農村振興局、北陸農政局地域整備課、北陸管内の県担当者、4県土連、（一社）地域環境資源センター集落排水部の担当者 約50名
- 4) 議 題
 - ①農業集落排水事業に係る情勢について
 - ・予算及び最適整備構想の策定（機能保全）等
 - ②地域環境資源センターにおける集排概論について
 - ・補助事業及び汚水処理施設の概要等
 - ③その他
 - ・意見交換会

北陸地区農地集団化促進協議会 通常総会及び研究会の開催

令和元年6月27日、福井県あわら市にて北陸地区農地集団化促進協議会(当番県:福井県土地改良事業団体連合会)の平成30年度通常総会が開催されました。来賓に北陸農政局農村振興部の柴田土地改良管理課長、福井県農林水産部の砂村参事をお招き、北陸四県の事務担当者が出席しました。

総会は、福井県土連の野坂専務理事(会長代理)の開会挨拶の後、北陸地区農地集団化促進協議会永年勤続者表彰式が行われ、下記の4名が受賞され、本県から魚津市土地改良区の中川さんが受賞されました。引き続き、柴田課長、砂村参事の来賓挨拶がありました。

北陸地区農地集団化促進協議会 永年勤続者表彰

○ 新潟県	新潟県土地改良事業団体連合会	小川 正浩
○ 富山県	魚津市土地改良区	中川 富美代
○ 石川県	石川県土地改良事業団体連合会	宮下 あつ子
○ 福井県	勝山市土地改良区	黒田 清貴子

続いて議事に入り、野坂専務理事を議長とし平成30年度の事業報告、同取支決算、令和元年度事業計画(案)、同取支予算(案)、会費負担基準(案)、令和元年度役員の選任について審議され、原案どおり承認されました。

また、総会終了後に北陸地区農地集団化促進協議会研究会が開催され、「土地改良事業を巡る最近の動向について」というこ

とで北陸四県の事務担当者と意見交換を行いました。その後、農地集団化事業に関する事例発表として新潟県と石川県より発表がありました。

翌28日は、福井県あわら市の「県営土地改良事業 細呂木地区・柿原地区」、「坂井北部揚水機場」について現地視察を行い全日程が終了しました。



永年勤続者表彰



研究会

土地改良区の基盤強化を目指す各種研修会の開催

(1) 平成30年度富山県換地センター換地計画実務研修会

平成31年2月5日、富山県総合情報センターにて「平成30年度富山県換地センター換地計画実務研修会」が開催され、土地改良区、県、県土連の担当者、計57名が出席しました。富山県換地センターでは、換地技術者育成を目的とした研修

会を年2回実施しており、今回は後期の研修会となります。

研修会は、まず浦田一郎換地士部会長、永森雅之富山県土地改良事業団体連合会専務理事の開会挨拶の後、下記の内容にて研修が行われました。

講義内容	講師
財産管理制度活用マニュアルについて	富山県土地改良事業団体連合会 事業部指導計画課 係長 筒井 政和
換地を伴う土地改良事業区域の 「地区界測量」について	富山県土地改良事業団体連合会 事業部指導計画課 主任 松井 俊浩



財産管理制度活用マニュアルについて



研修状況



換地を伴う土地改良事業区域の
「地区界測量」について

(2) 平成30年度 富山県担い手育成ほ場整備研修会

富山県構造改革推進ほ場整備研究会(会長定司俊憲 福野町土地改良区理事長)では、平成31年2月25日、新川文化ホール(魚津市)において「平成30年度富山県担い手育成ほ場整備研修会」を富山県農村整備課との共催で開催し、県内の

土地改良区・担い手農家・営農組織・県関係者ら266名が参加されました。最初に定司会長の開会挨拶と、富山県新川農林振興センター飯田所長から挨拶があり、その後研修に入りました。



研修内容は次のとおりです。

- ・社会実装に向けたICT・IoT・ロボットによるスマート農業の現状と今後
農研機構 農業技術革新工学研究センター 高度作業支援システム研究領域
領域長 八谷 満 氏
- ・農地制度の新たな枠組みについて、いま、なぜ?
一般社団法人 富山県農業会議 事務局長 谷 徹朗 氏
- ・新規就農支援と早期経営確立に向けた取組み～産地を支える新たな担い手の育成～
富山県 農林水産部 新川農林振興センター 担い手支援課 経営支援班
主任普及指導員 浅井 理絵 氏

八谷領域長からは、国や民間が積極的に取組んでいる農業生産技術のスマート化について、水管管理や施肥、ロボット農機、営農支援システムなどを例に、これらの現状と今後の展開や将来像について最新の研究や知見を基に講演されました。

谷事務局長は、平成30年11月に農地法と農業経営基盤強化促進法の一部改正が施行されたことにより、農地の有効利用や集積の推進等が期待される農地制度の新たな枠組みについて講演

されました。

浅井主任普及指導員は、これから農業を担っていく地域に根ざした担い手を育成すると同時に早期に成果が発揮(早期経営確立)されるよう、新規就農者への支援の取り組みについて講演され、その地域で従来から栽培実績のある作物を採用し、栽培技術の習得や作付計画、土地利用の支援など、関係機関とも情報を共有しながら取組みが紹介されました。

(3) 土地改良の次世代を担う青壮年研修会

令和元年6月12日、富山県民会館において「土地改良の次世代を担う青壮年研修会」が開催され、県内土地改良区及び県土連の青壮年職員など47名が参加しました。挨拶の後、富山県土連竹沢良治指導課長から「農業用水の転落事故防止に向けて」の情報提供、小矢部市土地改良区嶋倉郁業務課長から「法改正に伴う理事資格要件の対応について」の情報提供がありました。

その後4グループに分かれて、事故防止のほか土地改良区における課題等についてグループディスカッションを行いました。富山県内の土地改良関係に従事する青壮年職員を対象に、研修会や情報交換等を通じて技術研鑽や資質向上、交流の促進を図り、より良い土地改良区運営に貢献していきたいと考えています。



発電所の安全祈願祭並びに起工式

平成30年度に地域用水環境整備事業で着手した地区において、安全祈願祭並びに起工式が下記のとおり行われました。

	年月	地内	最大出力 (kW)	事業工期	事業主体
五位ダム発電所 (五位地区)	令和元年 6月7日	高岡市 五 位	199	令和 2年度	水見市土地改良区
外輪野用水発電所 (外輪野地区)	令和元年 6月12日	富山市 外輪野	107	令和 3年度	外輪野用水土地改良区



【五位ダム発電所】



【外輪野用水発電所】

平成30年度「水の事故・ゴミ捨て防止」－農業用水って何だろう？－ 標語及びポスター募集 受賞作品

農業用排水路やため池における水難事故やゴミ投棄の防止を呼びかけるため、標語及びポスターを募集し、受賞作品を小中学校などに配

布しています。

今回は、標語958点、ポスター445点の応募があり、優秀作品21点が選定されました。

ポスターの部

富山県知事賞(最優秀賞)

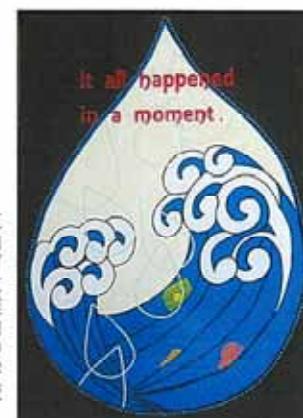


主催：富山県
共催：富山県市長会 富山県町村会
富山県土地改良事業団体連合会

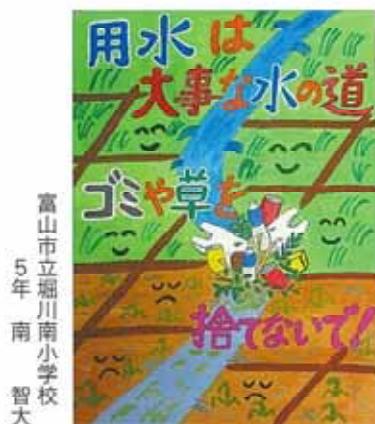
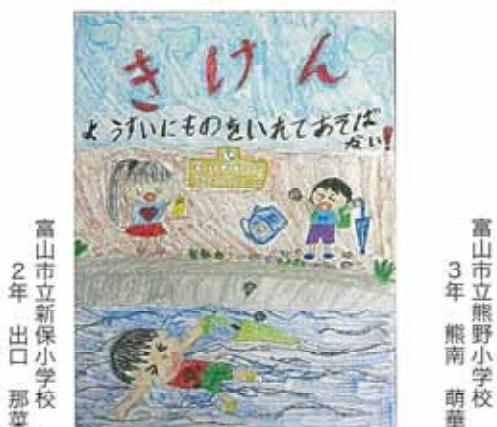
「水の事故・ゴミ捨て防止」標語・ポスター募集の沿革

- 昭和52年度 標語ステッカーの配布
- 昭和55年度 県職員からの標語募集を開始
- 昭和59年度 市町村(農地関係課)を募集対象に追加
富山県市長会、富山県町村会、富山県土地改良事業団体連合会が共催となる
- 平成元年度 小中学校を募集対象に追加
- 平成2年度 一般を募集対象に追加
- 平成3年度 ポスター募集を開始
- 平成14年度 水の事故に加え、ゴミ捨て防止についても呼びかけ
- 平成21年度 標語ステッカー及びポスターに代わり、カレンダー配布

富山県知事賞



富山県土地改良事業団体連合会長賞



標語の部

賞	氏名	学年	学校	標語
富山県事賞	高畠 翔	1年	黒部市立石田小学校	よごさない ちいさななかまの いえだから
	宮崎 心菜	2年	上市町立上市中央小学校	やくそくを まもればたのしい みずあそび
	松井 里予	3年	高岡市立下関小学校	うつくしい 水と心が 育てるお米
	大村 心朗	5年	朝日町立さみさと小学校	守ろうよ おいしいお米 未来まで
	古田 健人	1年	舟橋村立舟橋中学校	ホタル舞う きれいな川を 取り戻そう
富山県土地改良事業団体連合会長賞	榎谷 文香	1年	富山市立西田地方小学校	ありがとう おいしいおこめを つくるみず
	松岡 結乙	2年	富山市立神明小学校	ごみゼロじこゼロきれいであんぜんようすいろ
	山田 春空	3年	上市町立宮川小学校	少しの気のゆるみ 川の水は見のがさない
	山崎 悠人	4年	朝日町立さみさと小学校	食べ物に 命ふきこむ 農業用水
	広岡 誠幸	6年	高岡市立東五位小学校	捨てちゃだめ ゴミはいっしょに 持ち帰ろう

第8回「とやまの農山村写真展」入賞作品

平成31年2月12日、富山県民会館にて「とやまの農山村写真展」表彰式が行われました。富山県では、美しく豊かな農山村を後世に守り伝えていくために、広く県民の皆様に農山村地域の素晴らしさや大切さを知っていただき、保全活動などへの参加を促すことが必要であることから、啓発活動の一環として、「とやまの農山村写真展」を開催しています。第8回となる今回は、全応募

数206点(一般部門130、ジュニア部門76)の中から20点(一般部門11、ジュニア部門9)が入賞されました。

入賞作品と受賞された方は次のとおりです。

主催:富山県

共催:富山県土地改良事業団体連合会
とやま棚田ネットワーク

富山県知事賞

【一般部門】



最優秀賞 「鎮守の社」



優秀賞 「つかの間の満開」



優秀賞 「柿とばあちゃん」

【ジュニア部門】



最優秀賞 「けん玉と自然」



優秀賞 「のどか」

富山県土地改良事業団体連合会長賞(棚田賞)

【一般部門】



「幸運を呼ぶ二重虹」



「棚田を守る」

【ジュニア部門】



「ドローンと農業」

入賞者一覧

(敬称略)

賞		受賞者	市町村	タイトル
富山県知事賞	一般部門	最優秀賞	細川 潤	上市町 鎮守の杜
		優秀賞	倉内 学	つかの間の満開
		優秀賞	笛田 望	柿とばあちゃん
	ジュニア部門	最優秀賞	飯田 朱莉	けん玉と自然
		優秀賞	堀 天樂	のどか
富山県土地改良事業団体連合会長賞	一般部門	棚田賞	梶原 隆	幸運を呼ぶ二重虹
			杉山 邦雄	棚田を守る
	ジュニア部門	棚田賞	稻葉 栄	ドローンと農業
とやま棚田ネットワーク会長賞	一般部門	特別賞	山田 正昭	仲良しパパと
			永森 一則	稻株の雪綿帽子
			堀 幸甚	朝靄のらっきょ畑
			小西 廣子	みんなでお手伝い
			小前 千夏	青空模様
			東 句美子	こびとさんのおうち
	ジュニア部門	特別賞	高林 優羽香	落ちそう・・・
			山田 彩寧	台風、米ったなあ～
			齊藤 天蘭	富山のきれいな農山村
			片岸 和哉	青田の姫子
			菅原 大晴	空にある虹
			長田 彩花	祖父の長靴

入賞作品は県内各地にて巡回展示をしています。詳しくは下記ホームページをご覧下さい。

「とやま棚田ネットワーク」ホームページ

<http://www.nn-toyama.jp/tanada/tanada.htm>

◆土地改良施設の診断・管理指導及び相談◆

本会では管理専門指導員による土地改良施設の点検、整備、操作等土地改良施設の管理に関する専門的な診断管理指導を行っています。

① 土地改良施設の診断業務

本年度は、定期的な施設診断として頭首工・揚水機・ため池等、48箇所を予定しております。また、施設管理者からの要請診断も受け付けています。施設診断の際は、現地立ち会い等、ご協力お願ひいたします。

【維持管理適正化事業新規加入について】

上記①の要請診断を行った施設の令和2年度加入要望地区ヒヤリングは、9月に各農林振興センターにおいて実施する予定です。

問い合わせ先 管理指導センター室 TEL:076-424-3380 FAX:076-424-3332
e-mail:kanri@tomidoren.jp

② 土地改良事業相談業務

本会では相談指導員を配置し、下記事項に関する助言及び指導を随時行っていますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

- ・土地改良事業計画の作成
- ・事業主体の組織運営上の指導
- ・農業水利に関する指導
- ・換地処分その他農用地集団化に関する指導
- ・工事の実施に関する指導
- ・土地改良施設の管理に関する指導
- ・土地改良法令に関する指導
- ・その他

◆非補助農業基盤整備資金のご案内◆

1. 非補助農業基盤整備資金とは

土地改良区等が国からの補助を受けないで、かんがい排水やほ場整備、客土などの事業に取り組み、農業生産基盤整備・保全の推進を図る場合、日本政策金融公庫等が農家負担の軽減を目的に、土地改良区等に対し低利で融資する資金です。国の補助対象でない県又は市町村単独による補助事業についても、融資の対象となります。

2. 対象となる事業種類・内容

かんがい排水、畑地かんがい、ほ場整備、暗渠排水、客土、農道、索道(軌道等運搬施設を含む)、畦畔整備、農地造成、防災・農地保全、農業集落排水(農村下水道)、発電施設。

維持管理計画書作成に係る調査費、土地改良区事務所の新增築、事務機器や複式簿記導入に係るシステム、車両など

3. 融資条件

●貸付対象者

土地改良区、土地改良区連合(事業主体となる場合に限る)、農業協同組合、農業協同組合連合会、農業を営む方、農業振興法人

●償還期間

25年以内(うち据置期間10年以内)

情 報

【農業農村整備資金利率】

区 分		R1.5.20現在
補 助 事 業	県 営	0.35 %
	団 体 営	0.20 %
非 补 助 事 業	一 般	0.20 %

〈お問い合わせ先〉

- ・富山県農林水産部農村整備課換地業務係 076-444-3375
- ・北陸農政局農村振興部土地改良管理課 076-263-2161（代表）
- ・富山県土地改良事業団体連合会事業部管理指導課 076-424-3380

〈融資担当機関〉

- ・日本政策金融公庫富山支店 076-441-8411
- ・農林中央金庫富山支店 076-445-2508（公庫受託課）

◆富山県農業用水小水力利用推進協議会◆

当協議会も設立後、7年目を迎えることになりました。さらなる富山県における小水力発電等の推進、課題解決に向けた取り組みを実施したいと思っておりますので、会員各位のご理解・ご協力の程よろしくお願いします。

なお、今年度総会を下記のとおり開催し、議案は原案どおり可決・承認されました。

◆令和元年度総会

○日 時：令和元年6月4日（火） AM10:00～

○場 所：富山県土地改良会館3F研修会室

○内 容：平成30年度事業報告・同収支決算

　　令和元年度事業計画・同収支予算（案）

　　規約の改定（一部）

○その他：総会終了後、富山県農林水産部農村整備課から講演がありました。



情 報

◆土地改良法の一部改正について◆

今年4月1日に土地改良法の改正が施行されました。この内、土地改良区に義務づけられた項目は以下の通りです。定められた期日までに対応する必要がありますのでご留意願います。

改 正 項 目		定款・規約等	適用期限
理事の資格要件	理事の5分の3以上は原則として耕作者である組合員	定款および附属書役員選挙(選任)規程の整備	令和5年4月1日以降最初に開催される通常総会までに選任
利水調整規定	利水調整規定を整備し、総会に諮る	定款・規約の改正	令和1年度の通常総会まで
総代選挙	選挙管理委員会による選挙管理の廃止	定款および附属書総代選挙規程の整備	令和1年4月1日以降に手続きを開始する総代選挙から。 選挙前の総会に諮る
決算書類	貸借対照表の作成 決算関係書類の公表	規約、会計細則	令和4年事業年度から必須。 公表は今年度から
員外監事	1人以上は原則として員外監事を設ける	定款および附属書役員選挙(選任)規程の整備	令和5年4月1日以降最初に開催される通常総会までに選任

(一部、例外規定あり。改正法の内、任意で行える内容は省略)

◆維持管理計画の変更手続の見直しについて◆

1 改正のポイント

維持管理計画の変更手続の合理化を図る観点から、土地改良区の維持管理計画の変更手続については、施行地域を変更する場合を除き、組合員の同意手続を省略し、総会又は総代会の議決により、都道府県知事の認可を受けることができるようになりました。

2 改正の背景

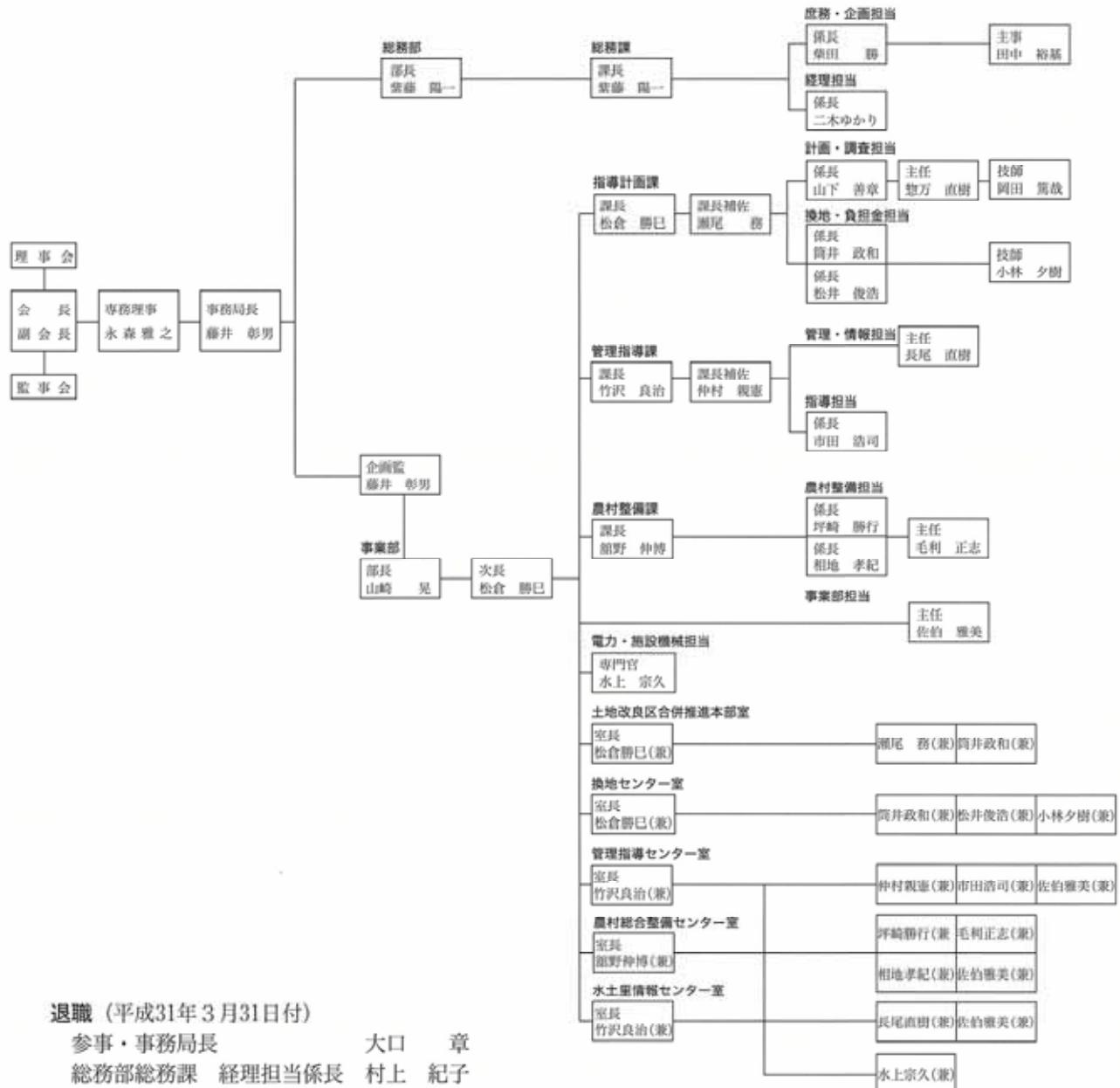
土地改良区が維持管理計画の重要な部分を変更する場合には、組合員の2/3以上の同意を得る必要がありました。しかし、土地改良区の場合は、維持管理に関しては、総会又は総代会の議決を経ることで、直接又は間接に組合員の同意を得ていることから、組合員の意思確認手續が二重となっていました。

3 施行期日 平成31年4月1日

※当会では、維持管理計画書作成の支援をしており、添付する図面については、「水土里情報システム」で作成することができますので、ぜひご利用ください。

お 知 ら せ

●富山県土地改良事業団体連合会機構図（平成31年4月1日現在）●



退職（平成31年3月31日付）

参事・事務局長 大口 章
総務部総務課 経理担当係長 村上 紀子

主な人事異動（平成31年4月1日付）

事務局長	藤井 彰男
総務部長	紫藤 陽一
事業部次長	松倉 勝巳
事業部指導計画課	課長補佐 漸尾 務
事業部管理指導課	課長補佐 仲村 親憲
事業部指導計画課	換地・負担金担当係長 松井 俊浩
総務部総務課	経理担当係長 二木 ゆかり
事業部指導計画課	計画・調査担当主任 惣万 直樹
事業部管理指導課	管理・情報担当主任 長尾 直樹
新規採用	
事業部指導計画課	計画・調査担当技師 岡田 篤哉

お 知 ら せ

●今後の主な行事予定(令和元年7月～12月)●

月日	会議と行事	場所	参加対象	備考
7月30日	「元気とやま」むらづくり推進大会2019	富山県民会館	関係者	後援
7月24日	全国農業集落排水事業推進協議会 第30回通常総会	東京都内	会員等	事務局
10月8日	令和元年とやま水土里フォーラム	黒部市国際文化センターコラーレ	関係者	主催
11月12日	富山県多面的機能支払推進研修会	富山テクノホール	関係者	県推進協 主催

(注) 本案はあくまでも予定であり、別途詳細案内等を確認のうえ参加ください。

●富山県土地改良事業団体連合会職員募集●

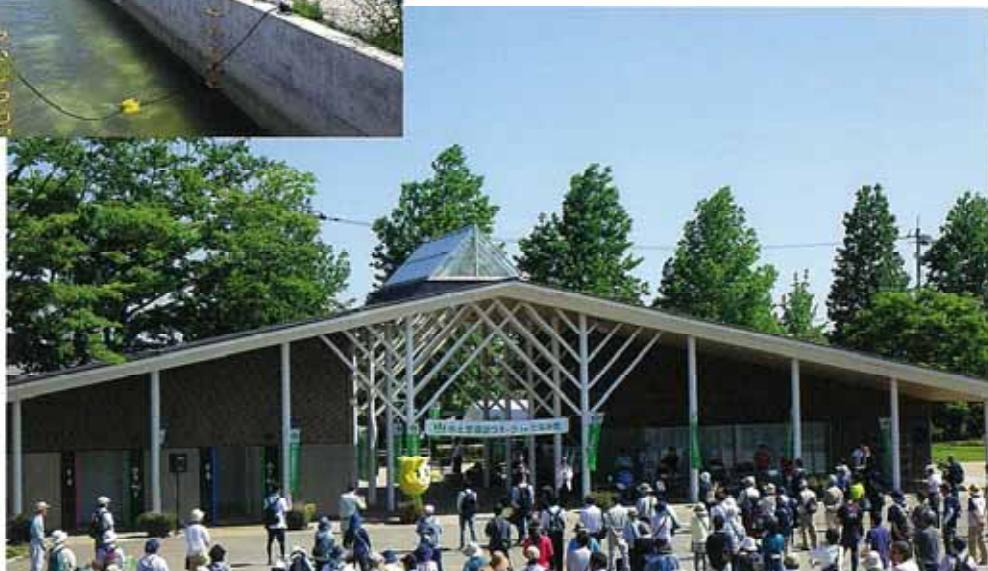
- 【採用予定人数】 若干名
- 【職務概要】 農業農村整備事業に関する業務
- 【応募受付期間】 令和元年7月1日から令和元年7月31日
- 【試験日程】 応募者に連絡します
- 【試験会場】 富山県富山市黒崎17番地 富山県土地改良会館 会議室

※その他詳しくは 水土里ネット富山のHPをご覧下さい

<http://www.tym-midori.net/tomidoren/>

担当：総務部 紫藤 TEL 076-424-3300





水土里探訪ウォーク 1回「となみ野」



農業農村整備事業等の調査・測量設計等業務に関する
ご相談は、下記までお問い合わせください。

富山県土地改良事業団体連合会

〒939-8214 富山市黒崎17番地
TEL076-424-3300 FAX076-424-3332
<http://www.tym-midori.net/tomidoren>

